

2022年4月22日

会員各位

私立医科大学臨床検査技師会
会長 宮城 博幸

2022年度私立医科大学臨床検査技師会活動方針（案）

我々は、会則の定めるところに従い、会員の学術知識および技術向上をはかるとともに会員相互の情報交換を深めることを目的に下記の活動を行います。また、私立医科大学中央検査部技師長会や会員施設ならびに賛助会員と連携をとり、ニーズに沿った会員満足度の高い会運営を目指します。なお、ここ数年のCOVID-19感染症の影響により予定が変更される可能性があります。ご理解いただきますようお願い致します。

記

※活動内容

1. 2022年度Web学術セミナーの開催

日 時：10月以降（予定）

方 式：オンデマンド（予定）

テーマ：未定

内 容：未定（40周年記念式典の際に行う学術セミナーで振り替える可能性もある。）

2. 腹部超音波検査Web研修会の開催

昨年度開催した心臓超音波検査の続きとして今年度は腹部超音波検査勉強会をWeb配信方式にて開催する。内容は、腹部超音波検査の基礎から症例の見方までをオンデマンド方式で3～4回に分けて配信する予定である。

3. 会誌「KAMERADEN」の発行

会誌「KAMERADEN」の発行は、秋号（10月発行；研修会抄録集合併号）のみとする。

これまでの春号の内容（前年度学術研修会の特集号）や投稿・依頼原稿等についてはできるだけホームページを活用し、迅速な対応を行う。

4. ホームページの充実

賛助会員ページの充実や各種研修会の動画配信等コンテンツの充実を図る。また、Webに対応した研修会の開催や会員交流ページの具現化等すべての会員が有効活用で

きるホームページの構築を目指す。

5. 日本医療検査科学会第 54 回大会での共催シンポジウムの開催

4 年連続で日本医療検査科学会第 54 回大会において以下の内容で共催シンポジウムを開催する。

※内容予定

日 時：2022 年 10 月 9 日(日)

テーマ：(仮題) 理想の臨地実習を考える

演 者：依頼側 (教育協議会関係者)、受入側 (日臨技研修を終えた施設)

学生代表 2 名 (これから実習を控える 2 年生 or 既に終わった 3 年生) の 4 者の予定

6. 会議関係

会議関係は、社会状況を考慮しながら Web (Zoom) と集会をおりませ開催する予定でいる。回数は、理事会を 9 回、編集委員会を 7 回予定しているが、状況により例年以上の増減を予想している。また、これ以外に必要な連絡についてはメーリングリスト等を活用し、フレキシブルな対応を心掛ける。

7. その他

40 周年記念式典の開催を秋以降に予定している。開催方法については、社会情勢等を鑑み柔軟に対応する予定である。

以上